#### 議第 65 号

#### 令和2年度下呂市水道事業会計予算

(総則)

第1条 令和2年度下呂市水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1)	給水件数	13,300 件
(2)	総給水量	4,611,600 m <sup>3</sup>
(3)	一日平均給水量	12, 600 m³
(4)	主要な建設改良事業費	132,744 千円

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収 入

932,541 =	<b></b>	第1款 水道事業収益
676, 326	収 益	第1項 営業収益
256, 215	<b>卜</b> 収益	第2項 営業外収益

支 出

1,226,953 千円	水道事業費用	第1款 >
1, 135, 885 千円	営業費用	第1項
75,668 千円	営業外費用	第2項
15,400 千円	予 備 費	第3項

#### (資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 286,338 千円は、当年度及 び過年度の損益勘定留保資金 269,519 千円及び消費税資本的収支調整額 16,819 千円で補てんするものとする。)。

	収	入	
第1款 資本的収入			254,001 千円
第1項 企 業 債			76,700 千円
第2項 負 担 金			175,981 千円
第3項 分 担 金			1,320 千円
	支	出	
第1款 資本的支出			540,339 千円
第1項 建設改良費			176,847 千円
第2項 企業債償還金			363,492 千円

#### (債務負担行為)

第5条 債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額を次のとおりと定める。

事 項	期間	限 度 額
積算システム保守管理業務	令和3年度から令和4年度まで	824千円

#### (企業債)

第6条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
			4.0%以内	政府資金については、その融
			(ただし、利率見直し	資条件により、銀行その他の場
		証 書 借 入	方式で借り入れる資金	合にはその債権者と協定するも
施設整備工事(簡易水道)	76,700千円	又は	について、利率の見直	のによる。ただし、企業財政の
		証券発行	しを行った後において	都合により据置期間及び償還期
			は、当該見直し後の利	限を短縮し、または繰上償還も
			率)	しくは低利に借換えすることが
				できる。

#### (一時借入金)

第7条 一時借入金の限度額は、200,000 千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

- 第8条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。
  - (1) 消費税及び地方消費税に不足が生じた場合における営業費用及び営業外費用の間の流用

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

- 第9条 次に掲げる経費については、その経費の金額をそれ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用 する場合は、議会の議決を経なければならない。
  - (1) 職員給与費

70,498 千円

(2) 報酬

216 千円

(他会計からの補助金)

第10条 簡易水道事業運営のため一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、25,257千円である。

(たな卸資産の購入限度額)

第11条 たな卸資産の購入限度額は、10,000千円と定める。

令和 2 年 2 月 25 日提出

下呂市長 服 部 秀 洋

#### 令和2年度 下呂市水道事業会計予算実施計画

#### 収益的収入及び支出

収 入

					(単位:十円)_
款	項	目	予 定 額	備	考
1. 水道事業収益	1. 水道事業収益				
	1. 営業収益		676,326		
		1. 給 水 収 益	675,548		
		2. その他営業収益	778		
	2. 営業外収益		256,215		
		1. 受 取 利 息	1,254		
		2. 長期前受金戻入	228,556		
		3. 雑 収 益	1,148		
		4. 一般会計負担金	0		
		5. 一般会計補助金	25,257		

支 出

款	項		予定額	備	(単位:十円) 考
1. 水道事業費用		Н	1,226,953	נווט	
	1. 営業費用		1,135,885		
		1. 原水及び浄水費	216,704		
		2. 配水及び給水費	69,870		
		3. 総 係 費	159,610		
		4. 減 価 償 却 費	689,113		
		5. 資 産 減 耗 費	588		
	2. 営業外費用		75,668		
		1. 支 払 利 息	63,799		
		2. 消 費 税	11,469		
		3. 雑 支 出	400		
	3. 特別損失		0		
		1. 過年度損益修正損	0		
		2. その他特別損失	0		
	4. 予 備 費		15,400		
		1. 予 備 費	15,400		

### 資本的収入及び支出

収 入

(単位:千円)

款	項			目		予定額	備考	(中四:111)
1. 資本的収入	•					254,001		
	1. 企 業	債				76,700		
			1. 企	業	債	76,700		
	2. 負 担	金	•			175,981		
			1. 負	担	金	175,981		
	3. 分 担	金				1,320		
			1. 分	担	金	1,320		

支 出

款	項	目	予 定 額	備	考
1. 資本的支出			540,339		
	1. 建設改良費		176,847		
		1. 改 良 費	176,547		
		2. 固定資産購入費	300		
	2. 企業債償還金		363,492		
		1. 企業債償還金	363,492		

# 令和2年度 下呂市水道事業キャッシュ・フロー計算書 (令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

I 業務活動によるキャッシュ・フロー:	
当年度純利益	△ 295,631
減価償却費	689,113
貸倒引当金の増減額(△は減少)	30
賞与引当金の増減額(△は減少)	13
長期前受金戻入額	△ 228,556
受取利息及び受取配当金	$\triangle$ 1,254
支払利息	63,579
資産減耗費	588
未収金の増減額(△は増加)	△ 205
たな卸資産の増減額(△は増加)	200
未払金の増減額(△は減少)	3,937
小計	231,814
利息及び配当金の受取額	1,254
利息の支払額	△ 63,579
業務活動によるキャッシュ・フロー	169,489
Ⅱ 投資活動によるキャッシュ・フロー:	
有形固定資産の取得による支出	$\triangle$ 160,499
工事負担金の受入による収入	15,887
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 144 <b>,</b> 612
Ⅲ 財務活動によるキャッシュ・フロー:	
建設改良等の財源に充てるための企業債による収入	76,700
建設改良等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 363,492
他会計からの出資による収入	161,265
財務活動によるキャッシュ・フロー	$\triangle$ 125,527
IV 資金増加(減少)額	△ 100,650
V 資金期首残高	1,239,293
VI 資金期末残高	1,138,643

# 給 与 費 明 細 書

# 1. 特 別 職

				給		与		費					
区	分	職員数	報酬	給 料	期末手当 (千円)	調整手当	寒冷地 手 当	その他 の手当	計	共済費	合 計	備	考
		(人)	(千円)	(千円)	年間支給率 (月分)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)		
	長 等												
本年度	議員												
	その他の 特別職	12	216						216		216		
	計	12	216						216		216		
	長 等												
前年度	議員												
	その他の 特別職	12	216						216		216		
	計	12	216						216		216		
比較	長 等												
	議員												
	その他の 特別職	0	0						0		0		
	計	0	0						0		0		

# 2. 一般職

# ア 常時勤務を要する職員

# (1)総 括

			職員数		給	与	費	法定福利費	法定福利費   引 当 金	금     計	
区	分					操入額					
			(人)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	
本	年	度	9	0	36, 059	22, 676	58, 735	10,772	991	70, 498	
前	年	度	9	0	37, 924	23, 426	61, 350	11, 299	1,029	73, 678	
比		較	0	0	-1, 865	-750	-2, 615	-527	-38	-3, 180	

								時間外		管理職							
			扶養手当	住居手当	通勤手当	特殊勤務	単身赴任	及び休	夜間勤務	特別勤務	宿日直	管 理 職	期末手当	勤勉手当	賞 与	児童手当	その他
	区	分				手 当	手 当	日勤務	手 当	手 当	手 当	手 当			引当金		
職員手当								手 当							繰入額		
			(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
	本 年	三 度	2, 190	0	1, 162	0	0	2,000	0	0	0	1, 383	5, 655	4, 431	5, 115	740	0
の内訳	前年	三 度	1, 572	0	1, 168	0	0	2,000	0	0	0	1, 383	6, 257	4, 724	5, 302	1,020	0
	比	較	618	0	-6	0	0	0	0	0	0	0	-602	-293	-187	-280	0

### (2) 給料及び職員手当の増減額の明細

区分	増減額	増減事由別	内 訳 (千円)	説	明	備	考
給料	-1, 865	給与改定に伴う増減分	36	給与改定の状況(平成31年4月1日) <ul><li>区分 行政職</li><li>給料表 1.001</li><li>実質 1.001</li><li>実施時期 H31.4.1</li></ul>	36 千円		
		普通昇給に伴う増加分	487	平均昇給率       区 分 行政職       平 均 昇給率       1.014	487 千円		
		その他の増減分	-2, 388	その他による増減	-2,388 千円	職員数の異動状況他会計へ異動他会計から異動他会計から異動	-4人

区分	増減額	増減事由別	内 訳 (千円)	說	明	備考
職手当	-750	その他の増減分	322 -1, 072		年度 . 90 -1, 072 千円	
			1,012	扶養手当 通勤手当 期末手当 勤勉手当 賞与引当金繰入額	618 千円 -6 千円 -602 千円 -615 千円 -187 千円 -280 千円	

#### (3) 給料及び職員手当の状況

ア. 職員1人当たり給与

区	分	行 政 職	技 能 労 務 職	医 療 職
	平均給料月額(円)	333, 878		
令和2年4月1日現在	平均給与月額(円)	377, 711		
	平 均 年 齢 (歳)	43. 09		
	平均給料月額(円)	351, 148		
平成31年4月1日現在	平均給与月額(円)	389, 324		
	平 均 年 齢 (歳)	46. 07		

<sup>(</sup>注) 平均給与月額は、期末手当、勤勉手当、時間外手当、宿日直手当及び児童手当等を除いたものである。

イ. 初 任 給

									国 (	の	」 度	
	区	分	行政職	行政職	医療職	医療職	医療職	行政職	行政職	医療職	医療職	医療職
			()	( <u></u> )	()	( <u></u> )	(三)	()	( <u> </u>	()	( <u></u> )	(三)
			円	円		円	円	円	円			円
		6 年			334, 100	210, 500				334, 100	210, 500	
	大学卒		100 000		医師	薬剤師	010 000	100.000		医師	薬剤師	010.000
		4 年	182, 200			188, 400	212, 600	182, 200			188, 400	212, 600
						薬剤師	保健師				薬剤師	保健師
		3 年				177, 400	200, 700				177, 400	200, 700
	短大卒					技 師	保健師・看護師				技師	保健師・看護師
令和2年4月1日現在	,	2 年	163, 100			166, 400	192, 400	163, 100			166, 400	192, 400
		,				栄養士	看護師				栄養士	看護師
	高	交 卒	150, 600	147, 900			176, 700	150, 600	147, 900			176, 700
	14, 1						准看護師					准看護師
	中	学 卒		139, 900			165, 300		139, 900			165, 300
		1 T					准看護師					准看護師
			円	円			円	円	円			円
		6 年			332, 400	209, 000				332, 400	209, 000	
	大学卒				医 師	薬剤師				医 師	薬剤師	
		4 年	180, 700			186, 900	210, 900	180, 700			186, 900	210, 900
		1				薬剤師	保健師				薬剤師	保健師
		3 年				175, 700	198, 800				175, 700	198, 800
	短大卒					技 師	保健師・看護師				技 師	保健師・看護師
平成31年4月1日現在		2 年	161, 300			164, 700	190, 500	161, 300			164, 700	190, 500
		2 +				栄養士	看護師				栄養士	看護師
	÷ +	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	148, 600	146,000			174,600	148, 600	146, 000			174,600
	高	父					准看護師					准看護師
	-L- `	),		138, 000			163,000		138, 000			163,000
	中	学 卒					准看護師					准看護師

ウ. 級別職員数

区分	行	政 職	( → )	行	政 職	<u> </u>	医	療	職
	級	職員数(人)	構成比(%)	級	職員数(人)	構成比(%)	級	職員数(人)	構成比(%)
	1級	2	22. 2	1級			1級		
	2級			2級			2級		
	3級			3級			3級		
令和2年4月1日現在	4級	3	33. 3	4級			4級		
	5級	2	22. 3				5級		
	6級	1	11. 1						
	7級	1	11. 1						
	計	9	100.0	計			計		
	1級	1	11. 1	1級			1級		
	2級			2級			2級		
	3級			3級			3級		
平成31年4月1日現在	4級	3	33. 3	4級			4級		
	5級	3	33. 4				5級		
	6級	1	11. 1						
	7級	1	11. 1						
	計	9	100.0	計			計		

# (級別基準職務表)

区分	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級
行 政 職	主事の職務	主任の職務	主査の職務	主任主査の職務	課長補佐の職務	課長の職務	部長の職務
技能労務職	運転手、用務 員、開員、 調手、環境施設 員、清掃校選 員、学育施設 の職務	主任運転手、主 任用務員、主任 調助手、員主任組 光施設設設 環境施設 環境 が で で を で を で を で を と で と で と で と で と で と	高度の経験を積 んだ主任の職務	主査の職務			
医療職(一)	技師の職務	医長の職務	部長の職務	医療機関の副院 長(副所長を含 む。)の職務	医療機関の長の職務		
医療職(二)	技術又は経験を 必要とする業務 を行う職務	高度の知識経験 を必要とする業 務を行う職務	特に高度の知識 経験を必要とす る業務を行う職 務	著しく高度の知 識経験を必要と する業務を行う 職務	(1)薬局の長の職 務 (2)技師長の職務		
医療職(三)	技術又は経験を 必要とする業務 を行う職務	高度の知識経験 を必要とする業 務を行う職務	特に高度の知識 経験を必要とす る業務を行う職 務	(1)著しく高度の 知識経験を必要 とする業務を行 う職務 (2)看護師長の職 務	看護部長又は総 看護師長の職務		

# 工. 昇給期間短縮

	区分		合 計		代表的な職種	
	<b>运</b> 刀		□ п	行政職 (一)	行政職(二)	行政職 (三)
	職員数	(A) (人)	9	9		
	昇給期間短縮に係る耶	戦員数 (B)(人)				
本		3月 (人)				
年	昇給期間の短縮	6月 (人)				
度	月数別内訳	9月 (人)				
		12月(人)				
	比率 (B) / (A) (%)					
	特別昇給に係る職員数 (人)					
	職員数	(A) (人)	9	9		
	昇給期間短縮に係る耶	戦員数 (B)(人)				
前		3月 (人)				
年	昇給期間の短縮	6月 (人)				
度	月数別内訳	9月 (人)				
		12月(人)				
	比率 (B) / (A) (%)					
	特別昇給に係る職員数	汝 (人)				

# 才. 期末手当·勤勉手当

区分	支 給 期 別	川 支 給 率	支 給 率 計	職制上の段階・ 職務の級等によ	備考
	6 月 (月 分)	12月(月分)	(月分)	る加算措置	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\
本 年 度	2. 250	2. 250	4.500	有	
前 年 度	2. 225	2. 225	4. 450	有	
国の制度	2. 250	2. 250	4.500	有	

# カ. 定年退職に係る退職手当

区分	20年勤続の者	25年勤続の者	35年勤続の者	最高限度	その他の	備考
区分	(月分)	(月分)	(月分)	(月分)	加算措置等	加 石
支 給 率 等	24. 586875	33. 27075	47. 70900	47. 70900	なし	
国の制度 (支給率等)	24. 586875	33. 27075	47. 70900	47. 70900	なし	

# キ. その他の手当

区分	国の制度との異同	差異の内容
扶 養 手 当	同じ	
住 居 手 当	同じ	
通勤手当	一部異なる	自動車等を使用することを常例とする職員の通勤距離及び支給額

# 令和2年度 下呂市水道事業予定貸借対照表 (令和3年3月31日)

単位:千円

	資産の部			
1. 固 定 資 産				
(1)有形固定資産				
イ 土地		505,789		
口 建物	644,644			
減価償却累計額	△ 137,932	506,712		
ハ構築物	11,652,446			
減価償却累計額	<u> </u>	9,189,319		
ニ 機械及び装置	2,350,349			
減価償却累計額	<u> </u>	1,263,373		
ホ 車両運搬具	5,894			
減価償却累計額	△ 5,611	283		
へ 工具器具及び備品	14,473			
減価償却累計額	△ 14,181	292		
有形固定資産合計			11,465,768	
(2)無形固定資產				
イ 電 話 加 入 権		41		
無形固定資産合計			41	
(3)投資その他の資産				
イ 基 金		0		
投資その他の資産合計			0	
固定資産合計				11,465,809
2. 流 動 資 産				
(1)現 金 預 金			1,138,643	
(2)未 収 金			67,938	
貸倒引当金			$\triangle 2,779$	
(3)貯 蔵 品			9,735	
(4)その他流動資産			5,000	
流動資産合計				1,218,537
資 産 合 計				12,684,346

#### 負債の部

	対値へか	
3. 固 定 負 債 :	: :	: :
(1)企 業 債 イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	3,354,35	9
固定負債合計		3,354,359
4. 流 動 負 債	i i	:
(1)企業債		
イ 建設改良費等の財源に		
充てるための企業債	375,86	i i
(2)未 払 金	91,56	1
(3)引 当 金		
イ 賞与引当金	4,93	: :
口 法定福利引当金	99	9
(4)その他流動負債	5,00	0
流動負債合計		478,360
5. 繰 延 収 益 :	: :	
(1)長期前受金		
イ 国庫補助金	806,101	
口 工事負担金	821,014	
ハ 受贈財産評価額	894,070	
ニ 県補助金	1,993,181	
長期前受金合計	4,514,36	6
(2)長期前受金収益化累計額		
イ 国庫補助金	$\triangle$ 227,002	
ロ 工事負担金	$\triangle 242,891$	
ハ 受贈財産評価額	△ 93,974	
ニ 県補助金	<u> </u>	
長期前受金収益化累計額合計	<u> </u>	9
繰 延 収 益 合 計		3,774,527
負 債 合 計		7,607,246
	資本の部・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
6. 資 本 金		5,403,380
7. 剰 余 金		
(1) 資本剰余金		
イ 受贈財産評価額	14,809	
資本剰余金合計	14,80	9
(2) 利 益 剰 余 金		
イ 減 債 積 立 金	80,686	
口 建設改良積立金	52,561	9
ハ その他積立金	0	
二 当年度未処分利益剰余金	<u> 474,336</u>	
利益剰余金合計	<u> </u>	7 :
剰 余 金 合 計		△ 326,280
資本合計		5,077,100
負債資本合計		12,684,346

#### 令和2年度 下呂市水道事業会計に関する注記表

- ●重要な会計方針に係る事項に関する注記
  - 1.固定資産の減価償却の方法
    - (1) 有形固定資産 定額法を採用している。 なお、主な資産の耐用年数は以下のとおり。 建物 16~60年 構築物 5~60年 機械及び装置 6~20年 車両及び運搬具 4~5年 工具器具及び備品 5~15年
    - (2)無形固定資産 定額法を採用している。
  - 2.重要なリース取引の処理方法 所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。
  - 3.引当金の計上基準
    - (1)貸倒引当金

債権の貸し倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、破産更生債権等については個別に回収の可能性を勘案し、回収不能見込み額を計上している。

- (2)退職給付引当金
  - 岐阜県市町村職員退職手当組合に支払う負担金については、毎事業年度支払う一定の負担金(一般負担金)のみを公営企業が負担しており、積立金の不足等に応じて発生する 追加的な費用負担(収支差額の調整のために支払う負担金、組合脱退時の清算金等を含む)をすべて一般会計が負担することとしているため、退職給付引当金は計上していない。
- (3) 賞与引当金、法定福利費引当金 職員の期末手当・勤勉手当、及びそれらに係る共済費の支給に備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。
- 4.消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

●予定貸借対照表に関する注記

貸借対照表に計上されている企業債(当該事業年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む)のうち、他会計が負担すると見込まれる額は161,202千円である。

#### ●セグメント情報に関する注記

1. 下呂市水道事業では、水道事業及び簡易水道事業を運営していることから、水道事業及び簡易水道事業の2つを報告セグメントとしている。 各報告セグメントの事業の内容は以下のとおりである。

セグメント区分	事業の内容
水道事業	簡易水道事業以外の地区において水道水を供給する業務
簡易水道事業	萩原、小坂、下呂(一部)、金山、馬瀬地区の各地域において水道水を供給する業務

#### 2. 報告セグメントごとの営業収益等

当年度(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位 千円)

	水道事業	簡易水道事業	合 計
営業収益	234,790	379,347	614,137
営業費用	279,250	823,532	1,102,782
営業損益	△ 44,262	△ 443,605	△ 487,867
経常損益	△ 35,508	△ 260,058	$\triangle 295,566$
セグメント資産	3,612,474	9,071,872	12,684,346
セグメント負債	1,112,001	6,495,245	7,607,246
その他の項目			
他会計繰入金	_	161,265	161,265
減価償却費	143,230	545,883	689,113
特別損失	_	_	_
固定資産増加額	27,711	132,788	160,499

#### ●その他の注記

1.賞与引当金の目的使用による取崩について

当事業年度において、夏季分の期末手当・勤勉手当及びそれに伴う法定福利費として9,156千円を支給するため、賞与引当金4,957千円、法定福利費引当金961千円を取り崩す。

# 令和元年度 下呂市水道事業予定損益計算書 (平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

単位:千円

1. 営 業 収 益			
(1)給 水 収 益	618,431		
(2)その他営業収益	910	619,341	
2. 営 業 費 用			
(1)原水及び浄水費	228,564		
(2)配水及び給水費	38,355		
(3)総 係 費	152,866		
(4) 減 価 償 却 費	594,852		
(5) 資産減耗費	350	1,014,987	
営業損失			△ 395,646
3. 営業外収益			
(1)受 取 利 息	1,212		
(2)長期前受金戻入	191,747		
(3)一般会計負担金	28,989		
(4)雑 収 入	408	222,356	
4. 営業外費用			
(1)支 払 利 息	71,673		
(2)雑 支 出	200	71,873	150,483
経常損失			$\triangle 245,163$
5. 特 別 損 失			
(1)過年度損益修正損	200		
(2)その他特別損失	14,749	14,949	△ 14,949
当年度純損失			$\triangle$ 260,112
前年度繰越利益剰余金			81,407
当年度未処分利益剰余金			<u> </u>

# 令和元年度 下呂市水道事業予定貸借対照表 (令和2年3月31日)

単位:千円

	資産の部	_		
1. 固 定 資 産				
(1)有形固定資産				
イ 土地		505,789		
口 建物	644,644			
減価償却累計額	△ 127,176	517,468		
ハ 構築物	11,577,903			
減価償却累計額	$\triangle 1,962,591$	9,615,312		
ニ 機械及び装置	2,264,981			
減価償却累計額	△ 909,743	1,355,238		
ホ 車両運搬具	5,894			
減価償却累計額	△ 5,373	521		
へ 工具器具及び備品	14,473			
減価償却累計額	△ 13,831	642		
有形固定資産合計			11,994,970	
(2)無形固定資産				
イ 電 話 加 入 権		41		
無形固定資産合計			41	
固定資産合計				11,995,011
2. 流 動 資 産				
(1)現 金 預 金			1,239,293	
(2)未 収 金			67,733	
貸倒引当金			$\triangle 2,749$	
(3)貯 蔵 品			9,935	
(4)その他流動資産			5,000	
流動資産合計				1,319,212
資 産 合 計				13,314,223

# 負債の部

スローナー クー / t			
3. 固 定 負 債	i i	:	:
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債		3,652,800	
固定負債合計	-	0,002,000	3,652,800
4. 流 動 負 債			
(1)企 業 債			
イ 建設改良費等の財源に			
充てるための企業債		364,219	
(2)未 払 金		87,624	
(3)引 当 金			
イ 賞与引当金		4,957	
口 法定福利引当金		961	
(4)その他流動負債	l .	5,000	
流 動 負 債 合 計		<u> </u>	462,761
5. 繰延収益			
(1)長期前受金			
イ 国庫補助金	806,101		
ロ 工事負担金	805,127		
ハ 受贈財産評価額	894,070		
二 県補助金	1,993,181		
長期前受金合計		4,498,479	
(2)長期前受金収益化累計額			
イ 国庫補助金	△ 177,308		
ロ 工事負担金	△ 201,318		
ハ 受贈財産評価額	△ 49,945		
二 県補助金	△ 82,712		
長期前受金収益化累計額合計		△ 511,283	
繰延収益合計		,	3,987,196
負 債 合 計		-	8,102,757
		• -	-,,,
資本の部			
6. 資 本 金			5,242,115
7. 剰 余 金			
(1) 資 本 剰 余 金			
イ 受贈財産評価額	14,809		
資本剰余金合計		14,809	
(2) 利 益 剰 余 金			
イ 減 債 積 立 金	80,686		
口 建設改良積立金	52,561		
ハ 当年度未処分利益剰余金	△ 178,705		
利益剰余金合計		△ 45,458	
剰 余 金 合 計		,	△ 30,649
資本合計		-	5,211,466
負債資本合計		-	13,314,223
•	•	• =	

令和元年度 下呂市水道事業会計に関する注記表

- ●重要な会計方針に係る事項に関する注記
  - 1.固定資産の減価償却の方法
    - (1)有形固定資産

定額法を採用している。 なお、主な資産の耐用年数は以下のとおり。

建物 16~60年

構築物 5~60年

機械及び装置 6~20年

車両及び運搬具 4~5年

工具器具及び備品 5~15年

(2)無形固定資産

定額法を採用している。

2.重要なリース取引の処理方法

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

- 3.引当金の計上基準
  - (1)貸倒引当金

債権の貸し倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、破産更生債権等については個別に回収の可能性を勘案し、回収不能見込み額を計上している。

(2)退職給付引当金

岐阜県市町村職員退職手当組合に支払う負担金については、毎事業年度支払う一定の負担金(一般負担金)のみを公営企業が負担しており、積立金の不足等に応じて発生する 追加的な費用負担(収支差額の調整のために支払う負担金、組合脱退時の清算金等を含む)をすべて一般会計が負担することとしているため、退職給付引当金は計上していない。

(3) 賞与引当金、法定福利費引当金

職員の期末手当・勤勉手当、及びそれらに係る共済費の支給に備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

4.消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

●予定貸借対照表に関する注記

貸借対照表に計上されている企業債(当該事業年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む)のうち、他会計が負担すると見込まれる額は154,382千円である。

●セグメント情報に関する注記

当年度(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

(単位 千円)

	水道事業	簡易水道事業	合 計
営業収益	240,655	407,367	648,022
営業費用	286,710	739,382	1,026,092
営業損益	$\triangle$ 46,055	△ 332,015	△ 378,070
経常損益	△ 37,720	△ 189,815	△ 227,535
セグメント資産	3,705,275	9,608,948	13,314,223
セグメント負債	1,169,294	6,933,463	8,102,757
その他の項目			
他会計繰入金	-	154,026	154,026
減価償却費	146,067	448,785	594,852
特別損失	-	14,949	14,949
固定資産増加額	6,647	101,304	107,951

●その他の注記

賞与引当金の目的使用による取崩について

当事業年度において、夏季分の期末手当・勤勉手当及びそれに伴う法定福利費として8,639千円を支給するため、賞与引当金2,053千円、法定福利費引当金394千円を取り崩す。

#### 令和2年度 下呂市水道事業予算実施計画明細書 収益的収入及び支出

収	入				1/2				(単位:千円)
款	項	E	本年度	前年度	増減		甚		
			予定額	予定額	**	節	金額	附記	
1. 水	道事	業収益	932,541	841,172	91,369				
			(61,411)	(47,980)	(13,431)				
	1. 営	業 収 益	676,326	609,511	66,815				
			(61,411)		(14,088)				
		1. 給 水 収 益	675,548	608,843	66,705		675,548	水道料金	258,269
			(61,411)	(47,323)	( 14,088)			水道料金(簡易水道)	417,279
								計	675,548
		2. その他営業収益	778	668	110		778	検査手数料	40
			(0)	(0)	(0)			給水開始手数料	158
								検査手数料(簡易水道)	198
								給水開始手数料(簡易水道)	372
								給水装置工事事業者指定手数料(簡易水道)	) 10
								計	778
	2. 営	業外収益	256,215	231,661	24,554				
			(0)	(657)	( △ 657)				
		1. 受 取 利 息	1,254	1,610	$\triangle 356$	預 金 利 息	1,254	金融機関等預金利子	1,254
								計	1,254
		2. 長期前受金戻入	228,556	191,747		国庫補助金	49,694	国庫補助金	16,409
			(0)	(0)	(0)			国庫補助金(簡易水道)	33,285
						工事負担金	41,573	工事負担金	4,235
								工事負担金(簡易水道)	37,338
						受贈財産評価額	44,029	受贈財産評価額	345
								受贈財産評価額(簡易水道)	43,684
		- 111				県補助金		県補助金(簡易水道)	93,260
		3. 雑 収 益	1,148	9,237		その他雑収益	1,148	貯蔵品振替(量水器)	179
			(0)	(657)	$(\triangle 657)$			量水器修理代	1
								督促手数料	1
								督促手数料(簡易水道)	1
								延滞金	1
								延滞金(簡易水道)	1
1 1								その他	1
1 1								貯蔵品振替(量水器)簡易水道	963
		4 60,000		00.025	A 00 005	AD A 31 A JO A		計	1,148
		4. 一般会計負担金	0	29,067	△ 29,067		0	一般会計負担金(簡易水道)	0
		A JUST 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	(0)	(0)	(0)		05.055	해 스키 14 mL 스 / // 보고 1 1 1 1 1	05.057
		5.一般会計補助金	25,257	0	25,257		25,257	一般会計補助金(簡易水道)	25,257
			(0)	(0)	(0)				

<u>文</u>	出										<u>(単位:十円)</u>
款	項	目	本年度	前年度	増減				Ĭ	勘 定 科 目 説 明	
73/	<b>-</b> A	H	予定額	予定額	7日 1/95		節		金 額	附記	
1. 水 沪	道事	<b>養</b> 費 用	1,226,953	1,164,727	62,226						
_			(33,103)	(31,451)	(1,652)						
	1. 営	業 費 用	1,135,885	1,054,252	81,633						
	_		(33,103)	(31,184)	(1,919)						
		1. 原水及び浄水費	216,704	251,026	△ 34,322		熱水	費		0 下水道料金(簡易水道)	120
			(19,536)	(20,757)	$(\triangle 1,221)$	委	託	料	213,56	0 浄水場電気保安業務委託料	641
										净水場施設管理委託料 原水水質検査委託料	58,907 282
										室素リン検査委託料	16
										膜ろ過薬品洗浄業務委託	1,815
										ESP業務委託	40
										保守点検委託料(簡易水道)	949
										施設業務委託料(簡易水道)	143,184
										ESP業務委託(簡易水道)	106
										その他委託料(簡易水道) 計	7,620 213,560
						手	数	料	8	7 検便手数料外	19
						'	200	7 1	O	その他手数料	40
										手数料(簡易水道)	28
										計	87
						賃		料		5 土地建物借上料(簡易水道)	1,085
						修	繕	費		0 净水場施設修繕	1,000
						<u>負</u> 保	<u>担</u> 険	金 料	230 611	0 負担金(簡易水道) 2 浄水場機械設備損害保険・災害共済掛金	230 534
							I火	14	01.	(伊尔·易機械設備負責休興·及青共海街並 保険料(簡易水道)	554 75
										保険料(小規模水道)	3
						雑		費	1	0 雑費	10

_文	出										(単位:十円 <u>)</u> _
款	項		本年度	前年度	増減				甚	助 定 科 目 説 明	
办人	乜	P	予定額	予定額	1日 700		節		金 額	附	記
		2. 配水及び給水費	69,870	44,361	25,509	旅		費	64	普通旅費	64
			(6,017)	(3,503)	(2,514)	備	消耗	品費	989	備消耗品費	269
										備消耗品費(簡易水道)	720
										計	989
						委	託	料	61,959	漏水調査委託料	1,463
										净水水質検査委託料	345
										管末毎日検査委託料	275
										配水施設管理業務委託料	10,052
										保守点検委託料(簡易水道)	237
										施設業務委託料(簡易水道)	35,593
										その他業務委託料	13,994
										計	61,959
						手	数	料	431	水質検査手数料	55
										その他	19
										手数料(簡易水道)	357
						<u></u>				計	431
						賃	借	料	353	JR配水管埋設用地借上料	21
										湯之島高区配水池用地借上料	75
										上野配水池排水槽用地借上料	7
										大洞配水池用地借上料	56
										土地建物借上料(簡易水道)	194
										計	353
						修	繕	費	5,793	量水器修理(振替)	751
										その他貯蔵品修理(振替)	300
										その他修繕	500
										修繕費(簡易水道)	4,242
										計	5,793
						補	償	金		配水施設関係補償金等	10
						保	険	料	261	水道施設賠償責任保険料	53
										配水施設災害共済掛金保険料	150
										保険料(簡易水道)	58
										計	261
						雑		費	10	維費	10

_支	出										(単位:千円)
款	項		目		本年度	前年度	増減		甚	定 科 目 説 明	
小小	均		Ħ		予定額	予定額	垣 恢	節	金 額	附記	
		3. 総	係	費	159,610	163,663	△ 4,053	給料	36,059	職員4名分	15,761
					(7,550)	(6,924)	(626)			職員5名分(簡易水道)	20,298
										計	36,059
								職員手当等	17,561	扶養手当	1,116
										通勤手当	508
										管理職手当	816
										期末手当	2,555
										勤勉手当	2,024
										児童手当	300
										時間外勤務手当	1,000
										扶養手当(簡易水道)	1,074
										通勤手当(簡易水道)	654
										管理職手当(簡易水道)	567
										期末手当(簡易水道)	3,100
										勤勉手当(簡易水道)	2,407
										児童手当(簡易水道) 時間外勤務手当(簡易水道)	440
										时间外勤伤于当(简勿小垣) 計	1,000 17,561
								賞与引当金繰入額	6 106	賞与引当金繰入額	2,250
								貝サガヨ並採八領	0,100	法定福利費引当金繰入額	436
										賞与引当金繰入額(簡易水道)	2,865
										法定福利費引当金繰入額(簡易水道)	555
										計	6,106
								法定福利費	10.772	共済組合職員事務費負担金	48
									10,112	職員公務災害補償基金	36
										共済職員追加費用負担金	283
										共済組合職員恩給条例	2
										共済組合職員普通経理負担金	4,418
										職員公務災害補償基金(簡易水道)	61
										共済経理負担金(簡易水道)	5,485
										共済事務費負担金(簡易水道)	59
										共済追加費用(簡易水道)	377
										共済恩給条例に基づくもの(簡易水道)	3
										計	10,772

_支	出											(単位:千円)
款	項	E	本年度	前年度	増減					甚	力 定 科 目 説 明	
邓人	垻	Ħ	予定額	予定額	垣 似		節		金	額	附記	
						旅		費		631	普通旅費,研修旅費	521
											費用弁償	7
											普通旅費(簡易水道)	90
											費用弁償(簡易水道)	13
											計	631
						報	償	費		10	謝礼等	10
						報		酬			上下水道運営委員報酬	72
											上下水道運営委員報酬(簡易水道)	144
											計	216
						備消	肖耗	品費		949	備消耗品費	577
											備消耗品費(簡易水道)	372
											計	949
						燃	料	費		591	自動車燃料費	591
											自動車燃料費(簡易水道)	0
											計	591
						印 吊	削製	本 費	·	77	<b>伝票類印刷代外</b>	33
											伝票類印刷代外(簡易水道)	44
											計	77
						通 信	言 運	搬費	1	1,402	切手外	21
											電話料金	80
											郵便料	382
											光回線使用料	278
											携帯電話代(簡易水道)	0
											電話料金(簡易水道)	107
											郵便料(簡易水道)	164
											光回線使用料(簡易水道)	370
											計	1,402

<u>支</u>	出								(単位:千	<u>-円)</u>
款	項	目	本年度	前年度	増減				勘 定 科 目 説 明	
小小	坦	Ħ	予定額	予定額	垣 /败		節		金額附記	
						委	託	料	73,018 水道工事指定店休日当番店委託料 19	98
									水道料金システム保守委託料 51	18
									会計システム保守委託料 12	22
									水道料金システム修正委託料 10	)6
									起債管理システム保守委託料	9
									積算システム保守管理委託 20	
										60
										72
									包括業務委託料 26,67	
									保守点検委託料(簡易水道) 69	
									水道工事指定店休日当番店委託料(簡易水道 19	
									会計システム保守委託料(簡易水道) 12	
									水道料金システム修正委託料(簡易水道) 14	
									起債管理システム保守委託料(簡易水道) 1 積算システム保守管理委託(簡易水道) 20	12
										80
										96
									包括業務委託料(簡易水道) 43,50	
									計 73,01	
						手	数	料		63
								·	1 1	4
									水道料金振替手数料 26	34
									コンビニ収納振替手数料 12	22
									その他 7	75
									手数料(簡易水道) 1,15	57
									計 1,68	35
						賃	借	料		
									水道料金計算システム機器賃借料 61	12
									水道料金計算システム機器賃借料(検針器) 45	
									会計システムリース料(簡易水道) 27	
									水道料金計算システム機器賃借料(簡易水道) 81	
									水道料金計算システム機器賃借料(検針器)(簡易水道) 60	
										16
										19
									計 3,07	71

_支	出									<u>(単位:千円)</u>
款	項	目	本年度	前年度	増減			勘	」 定 科 目 説 明	
办人	均		予 定 額	予定額	垣 恢	節		金額	附記	
						修繕	費	260	車両修繕外	260
						研 修	費	50	職員研修費	50
						食 糧	費	20	会議等賄費	20
							金		日本水道協会会費	190
									企業出納員負担金	350
									退職手当組合負担金	2,365
									研修時負担金	359
									岐阜県簡易水道協会負担金(簡易水道)	82
									企業出納員負担金(簡易水道)	450
									退職手当組合負担金(簡易水道)	3,045
									会議•研修等負担金(簡易水道)	80
									計	6,921
						保 険	料		自動車保険料	45
									自賠責保険料	77
									計	122
							費		自動車重量税	49
						貸倒引当金繰	入	30	貸倒引当金繰入	30
									計	30
							費	10	維費	10
		4. 減 価 償 却 費	689,113	594,852	94,261	有形固定資		689,112	建物	10,060
						減 価 償 却	費		構築物	56,483
									機械及び装置	76,686
									建物(簡易水道)	696
									構築物(簡易水道)	444,053
									機械及び装置(簡易水道)	101,023
									工具器具及び備品(簡易水道)	111
									計	689,112
						無形固定資		1	その他無形固定資産減価償却費	1
						減価償却				
		5. 資 産 減 耗 費	588	350	238	固定資産除却	費		固定資産除却費	150
									固定資産除却費(簡易水道)	238
									計	388
						棚卸資産減耗	費	200	棚卸資産減耗費	200

 支
 出

 (単位:千円)

又	Ш								(単位:十円)
款	項	E	本年度	前年度	 増 減		甚	力 定 科 目 説 明	
办人			予定額	予定額	垣	節	金 額	附記	
	2. 営	業外費用	75,668	91,446	$\triangle$ 15,778				
			(0)	(0)	(0)				
		1. 支 払 利 息	63,799	72,049	△ 8,250	企業債利息	63,315	水道事業債償還利息	13,209
								簡易水道事業債償還利息	50,106
								計	63,315
						一時借入金利息	484		264
								一時借入金利息(簡易水道)	220
								計	484
		2. 消 費 税	11,469	19,197	△ 7,728	消費税	11,469	消費税	10,565
								消費税(簡易水道)	904
								計	11,469
		3. 雑 支 出	400	200	200	雑 支 出	400	雑支出	200
								雑支出(簡易水道)	200
								計	400
	3. 特	別損失	0	3,629	△ 3,629				
			()	(267)	$(\triangle 267)$				
		1. 過年度損益修正損	0	200		過年度損益修正損	0	過年度損益修正損(簡易水道)	
			(0)	(14)	( △ 14)				
		2. その他特別損失	0	3,429		賞与引当金繰入額	0	前年度賞与引当金(期末)相当分(簡易水道)	
			(0)	(253)	$(\triangle 253)$			前年度賞与引当金(勤勉)相当分(簡易水道)	
								前年度法定福利費引当金相当額(簡易水道)	
								<b>≅</b> †	0
	4. 予	備費	15,400	15,400	0				
		/# -#						7 /# #	46.5
		1. 予 備 費	15,400	15,400	0		15,400	予備費	400
								予備費(簡易水道)	15,000
								計	15,400

#### 資本的収入及び支出

(単位:千円) 収 科 明 本年度 前年度 勘 定 目 説 款 増 減 項 目 予定額 予定額 餰 金 額 附 記 1. 資本的収入 254,001 193,181 60,820 (149)(119)(30)1. 企 債 76,700 31,800 44,900 (0)(0)(0)1. 企 業 倩 業 76,700 企業債(簡易水道) 76,700 31,800 44,900 企 76,700 (0)(0)2. 負 担 金 175,981 160,085 15,896 (23)(29)(6)1. 負 担 金 15,896 負 担 175,981 給水申込金 175,981 160,085 319 (29) (23)(6) 幸田地内配水管支障移転補償 5,500 一般会計負担金·基準内(簡易水道) 公債費元金償還分 161,265 小坂町赤沼田線送水管布設補償(簡易水道) 2,000 小坂町大島地内送配水管(簡易水道) 6,897 175,981 3.分 担 金 1,320 1,296 24 (96)(24)(120)1. 分 担 金 1,296 担 1,320 加入分担金(簡易水道) 1,320 24 分 1,100 加入分担金(小規模水道) (120)(96)(24)220 計 1,320

出 (単位:千円) 本年度 前年度 勘 定 科 目 説 明 増 減 Ħ 項 節 金 附 記 予定額 予定額 額 1. 資本的支出 540,339 594,601  $\triangle$  54,262 (16,061)(22,230) $(\triangle 6,169)$ 1. 建設改良費 176,847 256,363  $\triangle$  79,516 (16,061)(22,230)  $(\triangle 6,169)$ 1. 改 良 費 事請負費 132,744 一般改良工事費 3,500 176,547 255,089 △ 78,542 配水管新設工事 (22,129)  $(\triangle 6,081)$ 10,120 (16,048)配水管改良工事 5,500 施設整備工事(簡易水道) 113,624 計 132,744 委 託 料 43,803 委託料 11,361 委託料(簡易水道) 32,442 43,803 △ 974 量 水 器 新 設 費 150 量水器新設費 2. 固定資産購入費 1,274 150 300 (△88)資材購入費 150 資材購入費 (13)(101)150 2. 企業債償還金 363,492 337,844 25,648 363,492 水道事業債償還金 1. 企業債償還金 363,492 337,844 25,648 企業債償還金 42,395 企業債償還金(簡易水道) 321,097 計 363,492 3. 基金積立金 394 △ 394 0

△ 394 基 金 積 立

0基金積立金(簡易水道)

1. 基金積立金

0

394

# 債務負担行為に関する調書

- Tr	+T.		前年度末までの支払 義務発生(見込)額				当該年度以降の支払 義務発生予定額				左 の 財 源 内 訳		
事	項	限度額	期	間	金	額	期	間	金	額	県支出金	地方債	損益勘定 留保資金
積算システム保守管理業	務	824		_		_	令和3 个 令和4	$\sim$		824	_	_	824

# 地方債の前々年度末現在並びに前年度末及び当該年度末現在高見込調

		前々年度末	前年度末	当該年度「	中増減 見込	当該年度末	(参 考)
区	分	現在高	現在高見込額	当該年度中起債見込額	当 該 年 度 中 元金償還見込額	現在高見込額	当該年度利子見込額
上水道事	業 債	861,560	831,045	0	42,395	788,650	13,209
簡易水道事	工業 債	3,441,993	3,185,974	76,700	321,097	2,941,577	50,106